

プランクトン調査結果のお知らせ

平成26年7月4日、午前9時から野見湾のプランクトン調査を行いましたので結果をお知らせします。

検鏡の結果、有害種のカレニア・ミキモトイが最高で7,600cells/ml確認され、被害が想定される濃度を越えていました。すでに被害が出ているようですので、十分に慎重な養殖管理をお願いします。

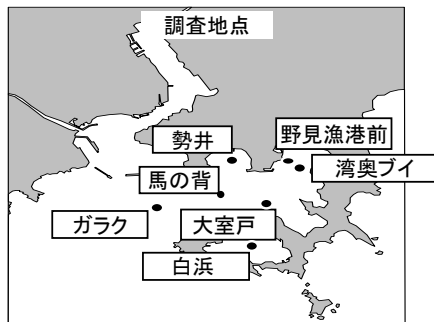
※当該プランクトンは上下に移動(日周鉛直移動)するため、午前中に潮色が良くても午後に着色する可能性があります。また、潮流や風でも移動し、集積する可能性があります。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ミキモトイ	備考
湾奥ブイ	0m	0	
	2m	3	
	4m	5,800	
	5m	6,750	
透明度:3.3m			
大室戸	0m	24	
	2m	7	
	5m	3,433	
透明度:4.6m			
大室戸(別)	2m	8	
	5m	357	
透明度:5.0m			
白浜	0m	26	
	2m	385	
	5m	280	
	8m	1,766	
透明度:4.7m			

		カレニア・ミキモトイ	備考
馬の背	0m	600	
	2m	1,090	
	3m	5,800	
	5m	7,600	
透明度:2.8m			
ガラク	0m	35	
	2m	7	
	5m	36	
	8m	330	
透明度:7.4m			
勢井	0m	380	
	2m	1,450	
	4m	4,550	
	5m	2,050	
透明度:3.2m			
野見漁港前	0m	84	
	2m	1,012	
	3m	6,010	
	5m	1,112	
透明度:2.4m			



漁業被害が想定される細胞密度

●カレニア・ミキモトイ(へい死): 数百~数千cells/ml

「プランクトン調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>